

第5回 恵那南地区中学校あり方検討委員会 会議録

- ・日時 平成26年10月30日(木) 19:30～
- ・会場 岩村振興事務所 大会議室
- ・出席者 委員長 鈴木峰夫 副委員長 中根貞好
小中学校代表 足立篤美、丸山優
地域協議会代表 勝川哲男、大庭勝徳、阿部道長、三宅勝継
自治連合会代表 西尾忠昭、大嶋和司、山内忠良
中学校PTA代表 榎本錦也、成瀬和男、成瀬功一、田之上和代
小学校PTA代表 吉村政則、大内鉄平、齋藤賢志、堀靖広
保育園保護者会代表 小木曾守、丹羽英樹、澤野繁紀、大島孝介
事務局 勝川甲子、水野教正、市川新祐、西尾克子、梅村浩三、市川篤励、山田耕司
教育委員会 大畑雅幸、小林規男、伊藤勝彦
振興事務所長 西尾茂文、小木曾正英、門野幸次朗、熊谷浩
振興事務所長代理 三宅多佳子
- ・欠席者 自治連合会代表 西尾公男、中学校PTA代表 大島成通
小学校PTA代表 山本浩嗣、保育園保護者会代表 山本純、中垣野歩
- ・委員会内容
 1. 開会挨拶 大畑教育長
 2. 報告事項
委員長：統合と仮定した場合の候補地について、事務局より説明を求める。
事務局：資料に基づき説明
候補地の選定、既存中学校の施設規模、新設候補地エリアについて説明。
委員長：今の説明について、ご質問はありませんか。
委員：説明会は要望しないと行わないのか。
事務局：各地域でワーキングをしながらご意見がありましたら事務局へ声をかけていただきたいと思います。
 3. 各地域でのワーキング
委員長：それでは3番の地域ごとでのワーキングに入ります。
今回のテーマは①通学について、先程の説明した資料を基に、実際に統合した場合のこれは可能かどうかを考えていただきたい。②あり方検討委員としての役割については、今後この会の進め方、提言までの進め方、方法、何をやらなければ

いけないのかを話し合ってください。最後に各地域から話し合われたことを報告していただきますのでよろしくお願いします。

各地域に分かれて協議

委員長：時間になりましたので、ワーキングを終了し、山岡から順番にどんな意見が出たのか報告していただきます。

委員：①遠いところ上矢作、串原地域であるが通学圏ではないか。

現在あるバスで集合してそこから中学校までのバスで行く。その他に明知鉄道を利用する。

②3月までに答申までの委員としては道筋を立てて行う。

委員長：ありがとうございました。次に串原、お願いします。

委員：①具体的にエリアを示すのであれば串原はエリアAが良い。しかし、全体を考えるとBエリアが人口の中心としていいのではないかという意見がありました。

通学の手段として、タクシーで個別に対応するなどの手法も取り入れて通学時間を短縮できないかという意見もでました。斬新な意見として中心の峰山あたりにしてはどうかという意見もでました。明知鉄道の利用も大量輸送ができるということでもいいのではないかという意見がでました。

②市民に正確に情報を伝え、市民の意見を聞くことができるようにやっていけたらいいのではないかということになった。

委員長：ありがとうございました。次に上矢作お願いします。

委員：①近いにこしたことはない。学校まで8km+αのCエリアが該当するのではないかという意見になった。

②串原と同じ意見で、委員と保護者以外その他の意見を聞くべきである。

委員長：ありがとうございました。次に明智お願いします。

委員：①バス通学にした場合はAエリアがいいのではないか。次に安全性を考えると国道を利用した方がいいのではないか。明知鉄道を利用すると明智から岩村から大量輸送出来るBエリアがいいのではないかという意見もでました。また、自転車通学も出来る。拠点の学校まで8kmかかるということで1時間を越すようなところは課題として検討をしていただきたい。

②串原、上矢作と同じ。

委員長：最後に岩村お願いします。

委員：①子どもたちの成長の過程で社会性を身につけさせたい。競争も多少ないと資質向上が目指せないのではないか。部活動をやらせたいので統合も考える。統合に

あたっては通学時間が基本的に30分くらいにならないか。安全面も考えながら自転車通学をすると通学時間の短縮にもなるのではないか。

②依頼されている組織に説明の出来るように結論を出しておかないといけない。

決まった時にPTA等へ行って説明や判断する力が必要だということを確認した。

委員長：全体として意見がありましたら、お願いします。

委員：岩村で話があったように説明会で委員もしっかり説明ができるようにしなくてはいけないと思いました。

委員長：その他はいかがでしょうか。

各地区で説明会を行ってきましたが、まだ説明会をやっていない地域や地域全体で説明会を受けていないというところがあれば、事務局と相談してよりよく理解をして進めていっていただきたいと思う。

委員：候補地が上矢作と串原が出ていないが、地域の方々の気持ちを察するに地域に学校を残したいという気持ちは偽らざる気持ちだと思います。その辺を候補地にあがったところは理解しなくてはいけないと思う。

教育長：今日の資料は、通学時間、通学距離、安全を示してイメージしていただくために資料を提示しました。説明会を4ヶ所行ったが、説明会をやったという実感が無い。もっと大勢の人に状況を知っていただいて、考えていただきたい。何年か先にはやらなければいけないと思っている。元々、独立した自治体にまたがっての話なので、皆さんへの説明にはもう少し時間はかかってくる。それを考えると少しずつでも準備をしていきたいと思っている。きちっとした積み上げをしていきたいのでよろしくをお願いします。

4. その他

事務局：次回、第6回の開催日を確認。

12月3日（水）午後7時30分 岩村振興事務所大会議室において開催。

副委員長：ほかの地区の意見もわかってきたと思う。この先細かい住民の声も集めて統合を考えていきたいと思う。それには自治連が動いてもらう事がいいのではないかと思う。住民と細かい話ができるのではないかと思う。

以上で本日の会議は終了いたします。